

## CHAPTER 6

## エフェクト

## SECTION

## 01

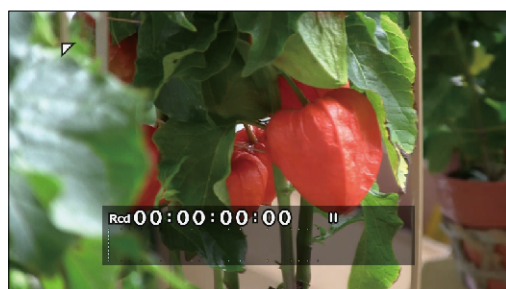
ビデオフィルタを  
クリップに適用する

「エフェクト」の「ビデオフィルタ」を利用すると、さまざまな効果を使って映像を加工・演出することが可能です。

## ビデオフィルタを適用する

「ビデオフィルタ」は映像全体に特殊な効果を設定するための機能です。ビデオフィルタは元の映像を加工するため、エフェクト効果をしっかりと確認して利用しましょう。以下はEDIUS Proで利用できるビデオフィルタの一例です。

## ノーマルの状態



▲ビデオフィルタを適用していない映像。

## オールドムービー



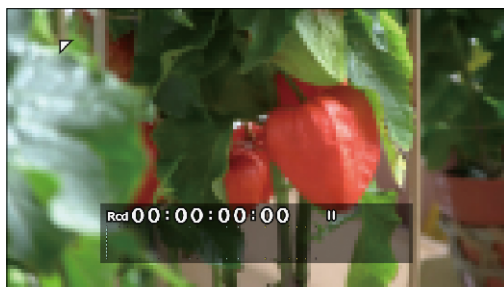
▲古いテレビ番組やビデオ映像のような画質・色合いの映像になる。

## ソフトフォーカス



▲やや画面をぼかした、やさしい印象の映像になる。

## モザイク



▲四角いマス目で画面を構成したような映像になる。



## 1 エフェクトを選択する

「エフェクト」タブをクリックして①、「エフェクト」パレットのエフェクトツリーで「エフェクト」→「ビデオフィルタ」を選択します②。エフェクトビューで利用したいエフェクトを選択します③。

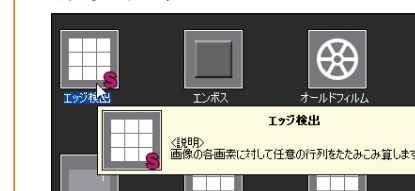
2 エフェクトをクリップに  
ドラッグ&ドロップする

手順①で選択したエフェクトを①、タイムラインに配置したクリップ上にドラッグ&ドロップします②。クリップにエフェクトが適用されて、プレビューウィンドウにはエフェクトの効果が表示されます③。

## POINT

## エフェクトのヘルプ

エフェクトビューでエフェクトのアイコンにマウスを合わせると、エフェクト名と説明がバールンヘルプで表示されます。



## TIPS

## エフェクトの種類

大きく分けて、EDIUS Proのエフェクトは以下の4種類があります。

## プラグインベースエフェクト

初期登録されている基本エフェクトです。「エフェクト」パレットから削除できません。ビデオフィルタ、オーディオフィルタ、トランジション、オーディオクロスフェード、タイトルミキサーなどがあります。

## システムプリセットエフェクト

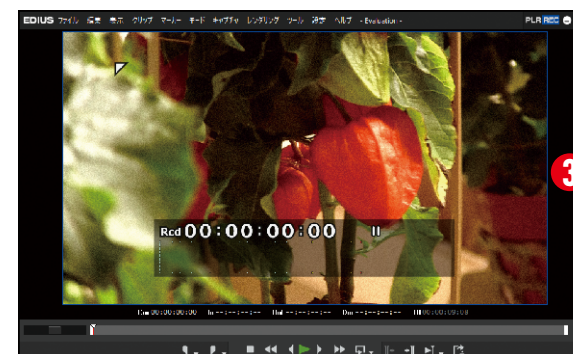
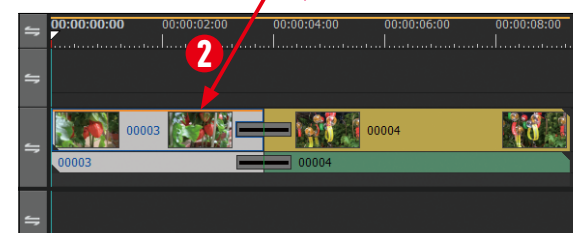
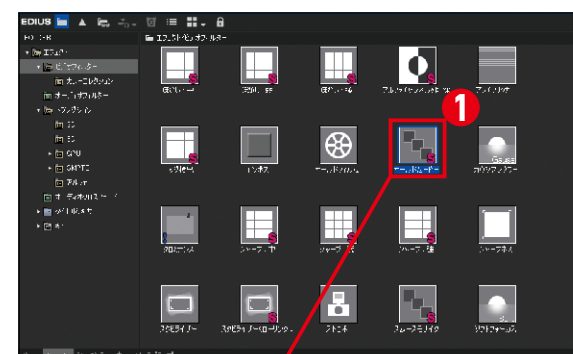
初期登録されており、プラグインベースエフェクトからカスタマイズしたエフェクトです。「エフェクト」パレットから削除できません。アイコンには「S」の文字が付きます。

## ユーザープリセットエフェクト

ユーザーが登録したエフェクトです。アイコンには「U」の文字が付きます。

B<sup>D</sup> デフォルトエフェクト

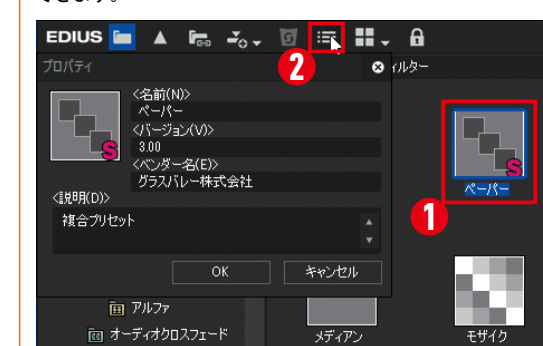
デフォルト設定で利用されるエフェクトです。トランジション、オーディオクロスフェード、タイトルミキサーのみ設定できます。アイコンには「D」の文字が付きます。



## TIPS

## エフェクトのプロパティを確認する

アイコンを選択して①、操作ボタンの「プロパティの表示」をクリックすると②、エフェクトのプロパティが表示されます。アイコンを右クリックして、コンテキストメニューの「プロパティの表示」を選択することで、エフェクトのプロパティを表示できます。



## CHAPTER 6

## エフェクト

## SECTION

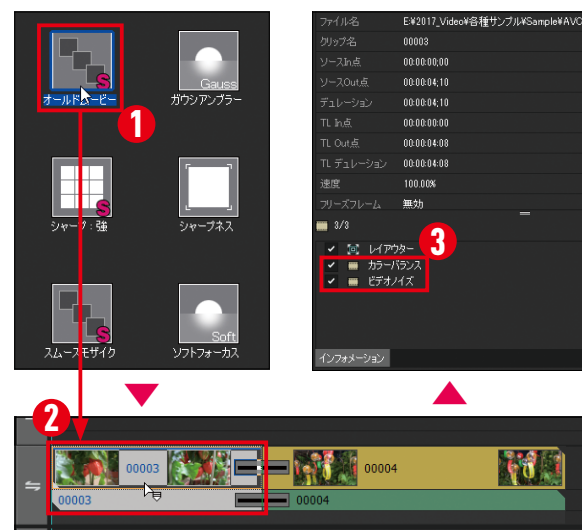
## 02

ビデオフィルターを  
カスタマイズする

クリップに設定したエフェクトはプロパティを調整できます。また、カスタマイズしたエフェクトは、ユーザープリセットエフェクトとして「エフェクト」パレットに登録できます。

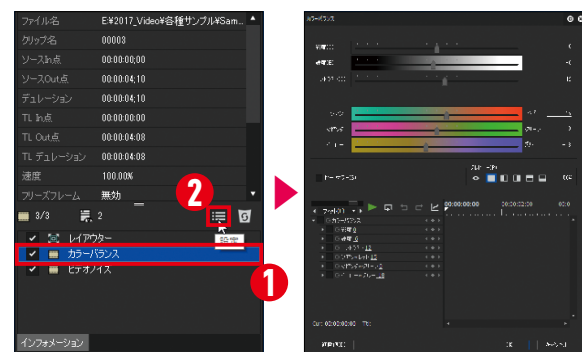
## エフェクトを調整する

クリップに設定したエフェクトは、必要に応じてカスタマイズできます。カスタマイズは各エフェクトの設定画面で操作します。エフェクトを設定したクリップは選択状態にしておきます。



## 1 エフェクトを設定する

フィルターを選択し①、タイムラインに配置したクリップにドラッグ&ドロップで設定します②。設定したエフェクトの名前は「インフォメーション」パレットに表示されます③。



## 2 フィルターのダイアログを表示する

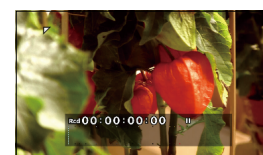
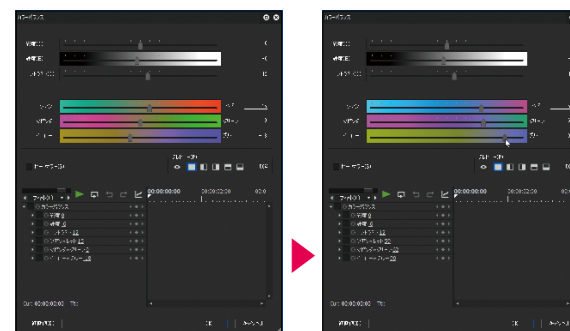
「インフォメーション」パレットでフィルターを選択し①、「設定」ボタンをクリックすると②、フィルターの設定ダイアログが表示されます。

## POINT

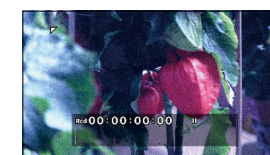
「オールドムービー」は複数のエフェクトの合成  
ここで設定している「オールドムービー」というビデオフィルターは、「カラーバランス」と「ビデオノイズ」という2つのフィルターを組み合わせで効果を演出しています。

## 3 設定ダイアログで設定変更する

フィルターの設定ダイアログで、各オプションのパラメータを変更します。なお、設定ダイアログにある項目はフィルターによって異なります。



▲設定を変更する前の設定ダイアログと映像。



▲設定を変更した後の設定ダイアログと映像。

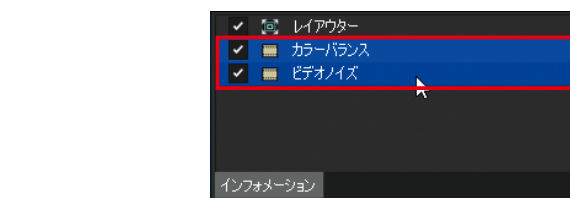
## TIPS

ドラッグ&ドロップで登録する

「インフォメーション」パレットに表示されているフィルターを「エフェクト」パレットにドラッグ&ドロップすることでも、「エフェクト」パレットに登録できます。

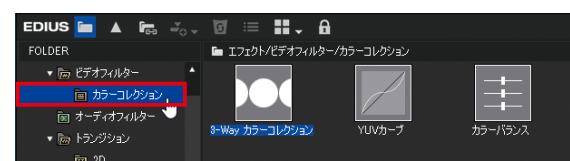
## 設定を保存する

フィルターのオプション設定を変更したら、そのフィルターを「ユーザープリセットエフェクト」として「エフェクト」パレットに登録できます。このとき、複数のフィルターをまとめて、1つのフィルターとして登録できます。



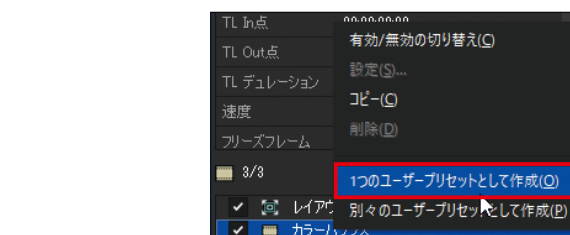
## 1 フィルターを選択する

「インフォメーション」パレットでフィルターを選択します。複数のフィルターを選択することも可能です。



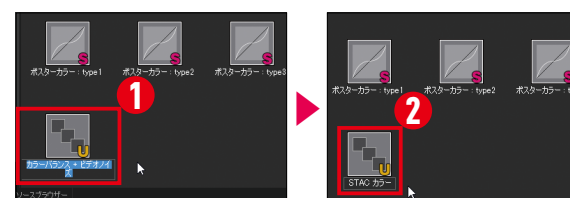
## 2 登録用のフォルダーを選択する

フィルタービューで、フィルターを登録するフォルダーを選択します。



## 3 作成方法を選択する

「インフォメーション」パレットで登録するエフェクト名を右クリックし、コンテキストメニューで「1つのユーザープリセットとして作成」を選択します。



## 4 アイコン名を変更する

「エフェクト」パレットにアイコンが登録されるので、アイコン名を変更します①。登録されたアイコンには「U」マークが表示されます②。

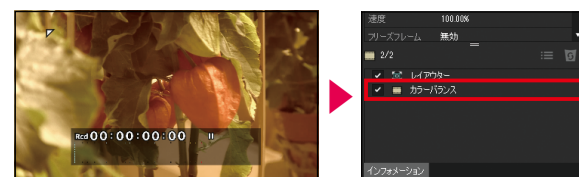
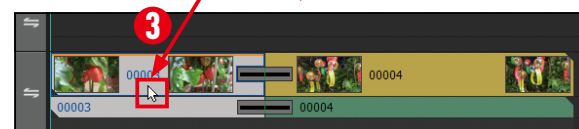
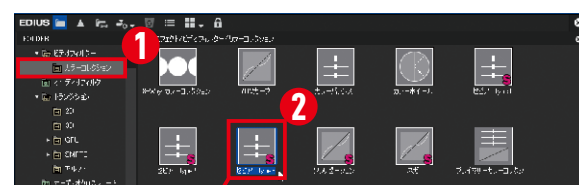


# 複数のフィルター設定と削除

1つのクリップには複数のフィルターを設定できます。ここでは、複数のフィルターの設定と削除の方法について解説します。

## 複数のフィルターを設定する

タイムラインに配置したクリップには複数のフィルターを設定できます。ここでは、「セピア」と「エンボス」という2種類のフィルターをクリップに設定します。

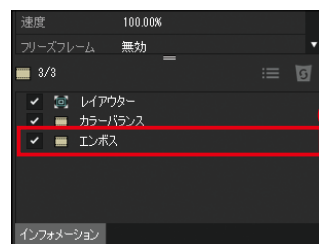


### 1 「セピア」を設定する

「エフェクト」パレットのフォルダツリーで「ビデオフィルター」→「カラーコレクション」を選択し①、フィルターの「セピア」をタイムラインのクリップに設定します②③。「インフォメーション」パネルでは、「セピア」は「カラーバランス」という名前で表示されます④。

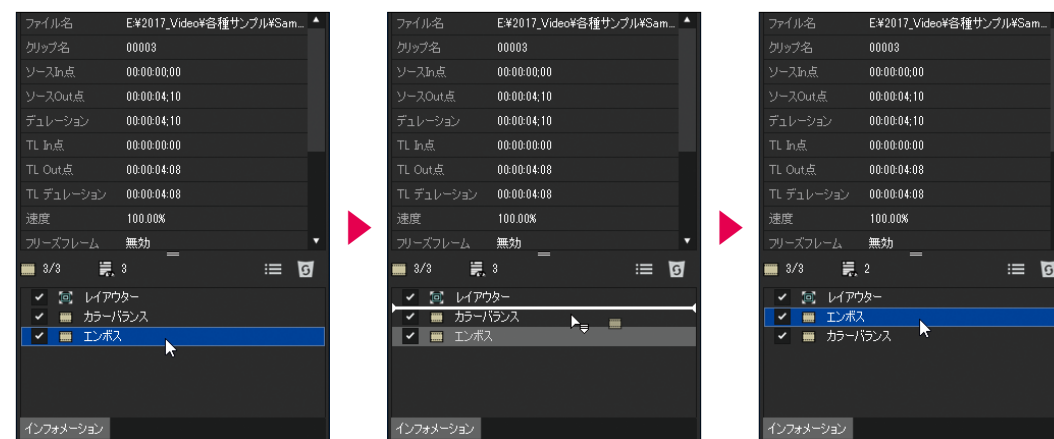
### 2 「エンボス」を設定する

同様に、「セピア」を設定したタイムラインのクリップに「エンボス」を設定します①②。「エンボス」は「エフェクト」パレットの「ビデオフィルター」に登録されています。

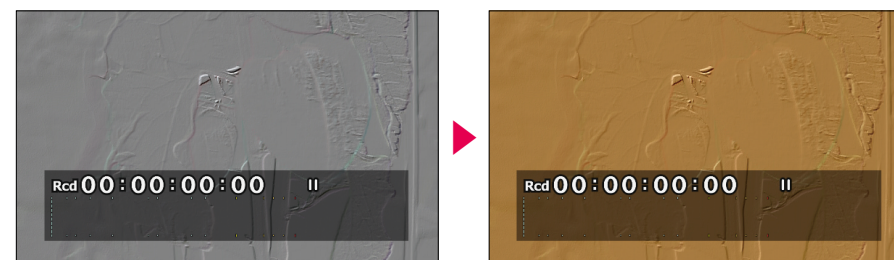


## フィルターの順番を変更する

クリップに複数のフィルターを設定した場合、「インフォメーション」パレットの表示の順番をドラッグして変更すると、設定したフィルターの効果も変わります。



▲「カラーバランス」の下に表示されている「エンボス」をドラッグして、「エンボス」を上に表示させる。



▲プレビュー画面のフィルターの効果が「カラーバランス」から「エンボス」に変化する。

### TIPS

#### フィルターの順番と効果

「インフォメーション」パレットで「カラーバランス」の下に「エンボス」が表示されている場合、プレビュー画面ではカラーバランスの上にエンボスの効果が表示されます。この順番を入れ替えると、プレビュー画面ではエンボスの上にカラーバランスの効果が表示されます。このように、「インフォメーション」パレットでのフィルターの表示順と、実際に表示される効果は順番が逆になります。

## フィルターの削除

フィルターを削除するには、「インフォメーション」パレットでフィルター名を選択し①、「削除」ボタンをクリックします②。プレビュー画面から、削除したフィルターの効果が消えます。



▲フィルターを削除すると、プレビュー画面からそのフィルターの効果が消える。

## CHAPTER 6 エフェクト

## SECTION

## 04

## ホワイトバランスを調整する

素材映像のカラーバランスがズレてしまった場合、カラーコレクションの「3-Wayカラーコレクション」でかんたんに補正することができます。

## ホワイトバランスを調整する

ホワイトバランスがズレた状態で撮影された映像は、ビデオフィルターの「カラーコレクション」にある「3-Wayカラーコレクション」でホワイトバランスを補正します。

## 補正前の映像

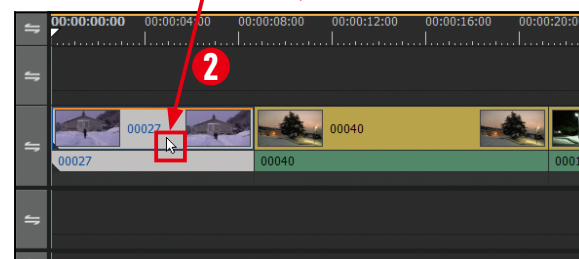
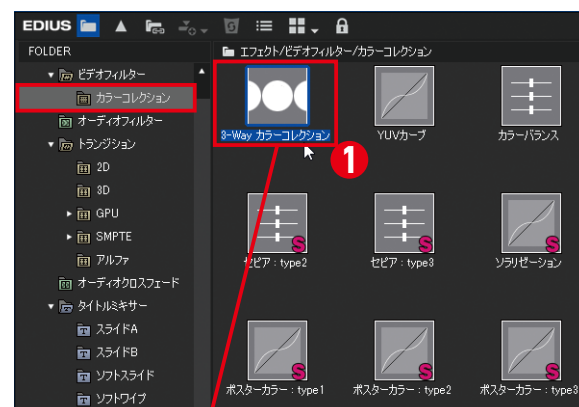


▲赤カブリの状態。

## ホワイトバランスを補正後の映像

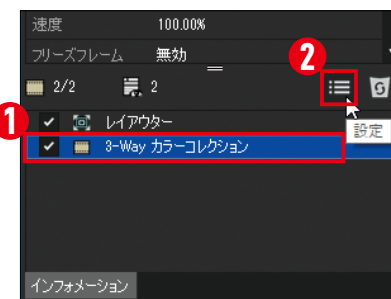


▲自然な色調になっている。



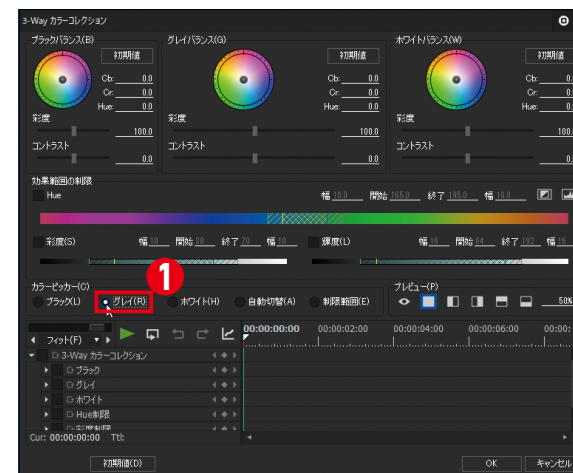
## 1 「3-Wayカラーコレクション」を適用する

カラーコレクションにあるフィルターの「3-Wayカラーコレクション」を選択し①、カラー補正をしたいクリップに適用します②。



## 2 設定ダイアログを表示する

「インフォメーション」パレットで「3-Wayカラーコレクション」を選択し①、「設定」ボタンをクリックします②。



## 3 グレイバランスを調整する

「3-Wayカラーコレクション」の設定ダイアログが表示されたら、「カラーピッカー」の「グレイ」にチェックを入れます①。次に、プレビューウィンドウでグレイに見せたい部分をクリックします②。クリックした部分をグレイで表示するように、全体の色味が自動調整されます。



## 4 ホワイトバランスを調整する

「3-Wayカラーコレクション」の設定ダイアログで、「カラーピッカー」の「ホワイト」にチェックを入れます①。次に、プレビューウィンドウでホワイトに見せたい部分をクリックします②。クリックした部分をホワイトで表示するように、さらに全体の色味が自動調整されるので、確認して「OK」ボタンをクリックします③。

